

研究区分	学部研究推進
------	--------

研 究 テーマ	国際関係学部オープンキャンパス実施に関する研究				
研究組織	代 表 者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	森 直香
	研究協力者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	長野 明子
		所属・職名	国際関係学部・准教授	氏名	佐藤 真千子
		所属・職名	国際関係学部・准教授	氏名	孫 暁剛
		所属・職名	国際関係学部・講師	氏名	大野 絢也
		所属・職名	国際関係学部・助教	氏名	平山 洋
	発 表 者	所属・職名	国際関係学部・准教授	氏名	小窪 千早

講演題目
国際関係学部オープンキャンパス実施に関する研究
研究の目的、成果及び今後の展望
研究の目的 本研究では学部オープンキャンパス委員会が、関連委員会と連携を取りながら、オープンキャンパス行事を通じて、本学部の学びの魅力を受験生に効果的かつ効率的に伝える方法を探求し実施することを目指す。 成果 2025 年度の国際関係学部 OC は、キャンパス来場型の形式で 8 月 8 日に開催し、猛暑の折りながら県内外から 500 名近くの高校生が参加した。当日の企画は以下の通りである。 ・ 留学トークライブ／交換留学、私費留学経験者による発表。 ・ 留学相談／各国への留学を経験した学生による、ブースを設けた留学の個別相談 ・ 国際関係学部入門／地域言語科目（英語以外に専攻できる外国語）やゼミの紹介と、学部で学べることについての個別相談。 ・ 受験生応援／入試や学生生活など、受験生の悩みに学生が応じる個別相談、各入試方法に対応。 ・ 模擬授業／学部の各分野の 10 人の教員による模擬授業。参加者がより多くの授業を体験できるよう、1 コマ 20 分で構成。 全体として、来場者からのフィードバックでは非常に良い評価を得た。本学部のオープンキャンパスは学生が主体的に協力する形式で行っており、本年度もその形を踏襲しながら実施した。学生が主体的に関わるオープンキャンパスの形は、高校生にも親しみやすく好評を得ている。これらの実績を踏まえ、来年度以降のオープンキャンパスのさらなる充実に繋げるとともに、本学部の学びの魅力をより広く効果的に伝える方法を引き続き探求したい。